

よって一回30冊程度 1ヵ月から 2ヵ月の期間貸出を行っているものである。

なお、本年度は各分館に新刊図書 200冊ずつ 配置した。

A表についてみると昭和34年 1月から12月までの 1ヵ年の利用状況は貸付件数 583件、利用人員12,965人、利用冊数22,138冊で前年に比較して若干の増を示している。

B表についてみると最も多く利用しているのは、読書会でつぎが青年会、官庁会社、婦人会の順となっている。利用の少いのは公民館でこれは公民館の図書部が充実しつつあるためではないだろうか。

C表については 貸出先を 地域別にみると 本館を除いて、各分館ともその分館所在地、つまり郡山の場合は郡山市内というように、その地域の 奉仕区域に重点があり、分館としての全担当地区には及んでいないということがうかがわれるので、これは改めていきたい。また会津若松分館の貸出状況は極めて少なかったことは遺憾である。

D表についての利用状況は、男女ともほぼ同率で、男50.8%、女49.2%が利用しているがこれは婦人層の読書に対する関心が高まってきたためと思われる。

E表についてみるとこの貸出文庫は自由編成と固定編成の二種あるが、利用団体の大部分は自由選択の方法によるものである。最も多く読まれたのは文学関係、つぎが社会科学関係、芸術、歴史伝記関係、産業、哲学、その他の順になっている。

## A 貸出文庫

利用状況 (昭和34年 1月～12月)

館別	区分	貸付件数	貸付冊数	利用人員	利用延冊数
本館		221	6,028	3,609	9,206
郡山分館		127	2,775	5,059	5,055
会津分館		5	100	112	191
平分館		67	1,533	1,057	2,632
白河分館		59	1,486	1,149	2,386
相馬分館		45	905	811	1,108
田島分館		59	1,520	1,168	1,560
計		583	14,347	12,965	22,138

## B 貸出先

貸付館別先別	本館	郡山分館	会津分館	平分館	白河分館	相馬分館	田島分館	計	比率
読書会	139	54	1	26	45	39	38	342	58.76
青年会	63	2	1	10	6	3	20	105	18.04
婦人会		27		14			1	42	7.22
公民館	13	1	3					17	2.92
官庁会社	6	43		17	7	3		76	13.06
計	221	127	5	67	58	45	59	582	100.0

## C 地域別

館別地域別	本館	郡山分館	会津分館	平分館	白河分館	相馬分館	田島分館	計	比率
市	81	125	3	42	48	22		321	55.15
町村	134	1		23	1	20	33	212	36.43
	6	1	2	2	9	3	26	49	8.42
計	221	127	5	67	58	45	59	582	100.0

## D 性別

性別	本館	郡山分館	会津分館	平分館	白河分館	相馬分館	田島分館	計	比率
男	1,700	2,549	49	694	701	334	560	6,587	50.81
女	1,909	2,510	63	363	448	477	608	6,378	49.19
計	3,609	5,059	112	1,057	1,149	811	1,168	12,965	100.0

## E 読書傾向

分類別	本館	郡山分館	会津分館	平分館	白河分館	相馬分館	田島分館	計	比率
総計	66	19	1	21	49	3	61	220	1.03
記学	193	67		99	82	20	77	538	2.43
哲学	93	253	3	115	74	41	87	666	3.01
社会科学	387	215	5	134	100	50	102	993	4.49
自然科学	103	100	10	28	45	21	82	389	1.76
工学	125	43	2	34	34	25	84	347	1.57
産業	330	21	19	44	43	48	119	624	2.82
芸術	172	333	7	102	107	41	98	860	3.89
語学	77	3		23	34	44	67	248	1.12
文学	7,660	4,001	144	2,032	1,818	815	783	17,253	77.88
計	9,206	5,055	191	2,632	2,386	1,108	1,560	22,138	100.0

## B 青少年巡回文庫

青少年団体活動促進事業の一環として、青少年の読書

の健全な発達を図るため、主として読書に恵まれない地域に対して青少年向適書による巡回文庫を実施し、読書グループの育成と青少年団体活動の促進に資している。